

RYOBI

2015年3月期
決算説明会

(証券アナリスト、機関投資家向け)

リョービ株式会社

2015年5月27日

1

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

2

目次

I . 2015年3月期 連結業績概要

II . 2016年3月期 連結業績予想

III . 事業別の状況

3

I . 2015年3月期 連結業績概要

4

業績の概要

増収・増益

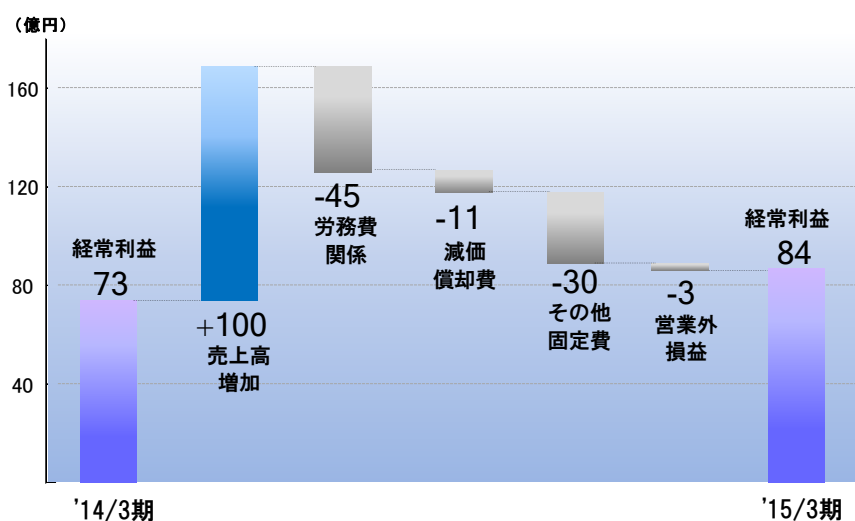
売上高は5期連続の増収、当期純利益は減益

単位: 億円

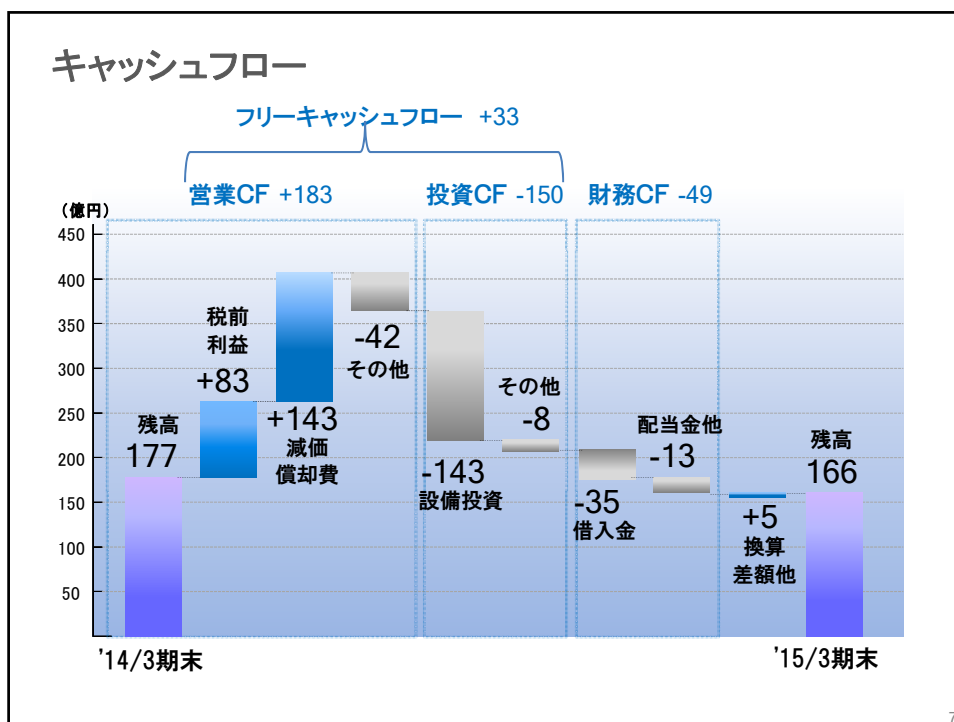
	'13/3期		'14/3期		'15/3期		前期比	
	(利益率%)	実績	(利益率%)	実績①	(利益率%)	実績②	②-①	〈増減率%〉
売上高		1,666		1,997		2,272	+275	〈+13.8〉
営業利益	(2.0)	33	(3.8)	77	(4.0)	91	+15	〈+19.0〉
経常利益	(1.8)	30	(3.6)	73	(3.7)	84	+11	〈+15.6〉
当期純利益	(1.2)	20	(2.1)	41	(1.7)	38	-3	〈-7.8〉
	'13/3期末		'14/3期末		'15/3期末		前期末比	
		実績		実績①		実績②	②-①	〈増減率%〉
総資産		2,147		2,450		2,679	+229	〈+9.3〉
自己資本		785		916		1,018	+102	〈+11.2〉
有利子負債		791		854		865	+11	〈+1.3〉

5

経常利益増減要因



6



事業別の業績

単位: 億円

	'13/3期 (構成比率%) 実績	'14/3期 (構成比率%) 実績①	'15/3期 (構成比率%) 実績②	前期比 ②-① <増減率%>
売上高				
ダイカスト	(76.0) 1,267	(77.4) 1,545	(76.3) 1,733	+188 <+12.2>
住建機器	(14.6) 243	(13.0) 260	(11.5) 262	+3 <+1.1>
印刷機器	(9.4) 156	(9.5) 190	(12.1) 274	+84 <+43.9>
営業利益	(利益率%)	(利益率%)	(利益率%)	
ダイカスト	(1.8) 22	(4.0) 63	(3.8) 67	+4 <+6.8>
住建機器	(7.3) 18	(4.3) 11	(3.1) 8	-3 <-26.4>
印刷機器	(-) -7	(1.6) 3	(5.9) 16	+13 <+432.4>

8

事業別営業利益の増減の要因 (前期比)

ダイカスト事業 (+4億円)

中国での生産拡大に加えて、北米や欧州での受注増加、国内での受注が堅調に推移したことなどにより増収・増益。

住建機器事業 (-3億円)

国内の売上高は競争の激化などで減少したが、輸出の増加により全体では増収。利益は人民元高による売上高原価率の上昇などから減益。

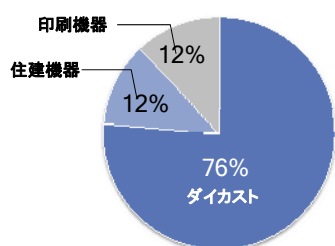
印刷機器事業 (+13億円)

三菱重工印刷紙工機械株式会社とのオフセット枚葉印刷機事業の統合で印刷機のラインアップが拡充されたことや顧客基盤を活かした販売活動を進めた結果、増収・増益。

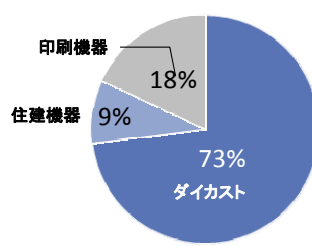
9

事業別構成比 ('15/3期)

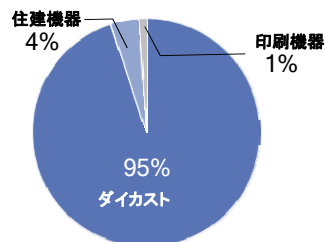
売上高 (2,272億円)



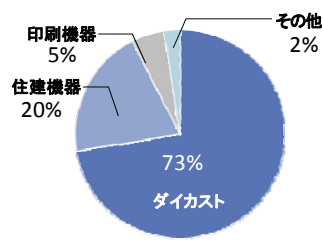
営業利益 (91億円)



設備投資 (156億円)



期末人員 (8,981名)



10

Ⅱ. 2016年3月期 連結業績予想

11

業績予想

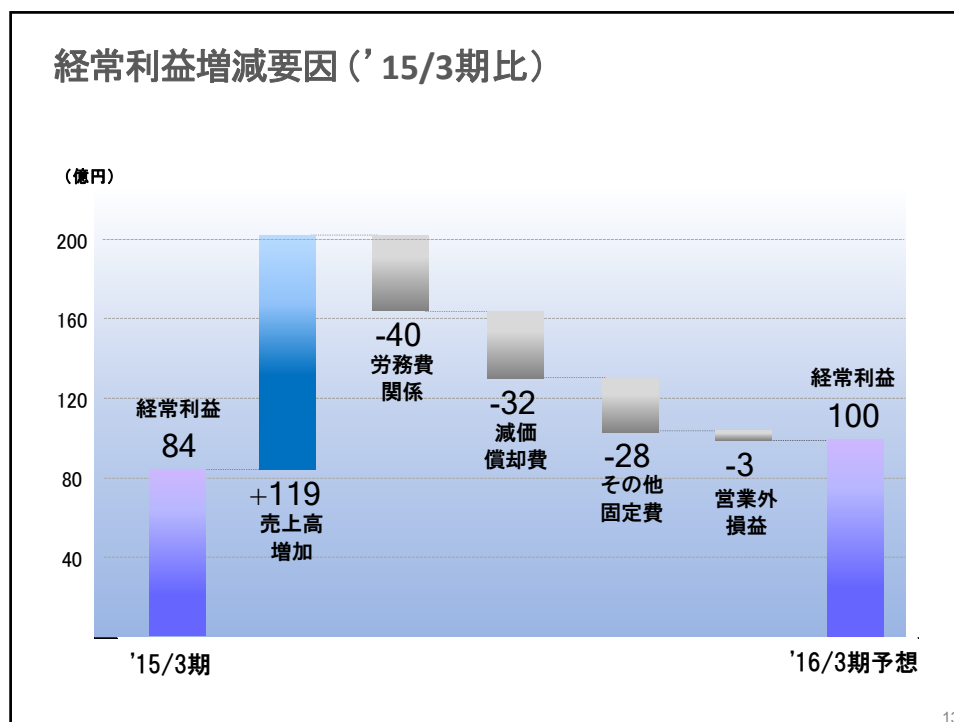
増収・増益

- ・売上高は6期連続の増収
- ・営業利益、経常利益、当期純利益とも増益

単位：億円

	'14/3期		'15/3期		'16/3期		前期比	
	(利益率%)	実績	(利益率%)	実績①	(利益率%)	予想②	②-①	増減率%
売上高		1,997		2,272		2,640	+368	<+16.2>
営業利益	(3.8)	77	(4.0)	91	(4.2)	110	+19	<+20.6>
経常利益	(3.6)	73	(3.7)	84	(3.8)	100	+16	<+19.1>
当期純利益	(2.1)	41	(1.7)	38	(2.3)	60	+22	<+57.5>

12

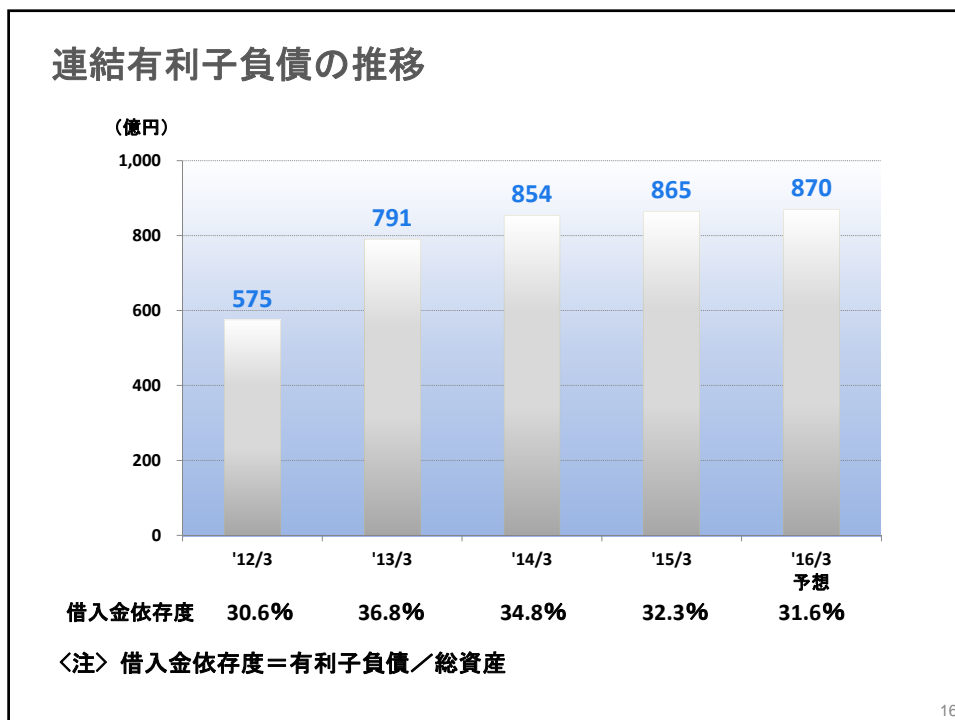
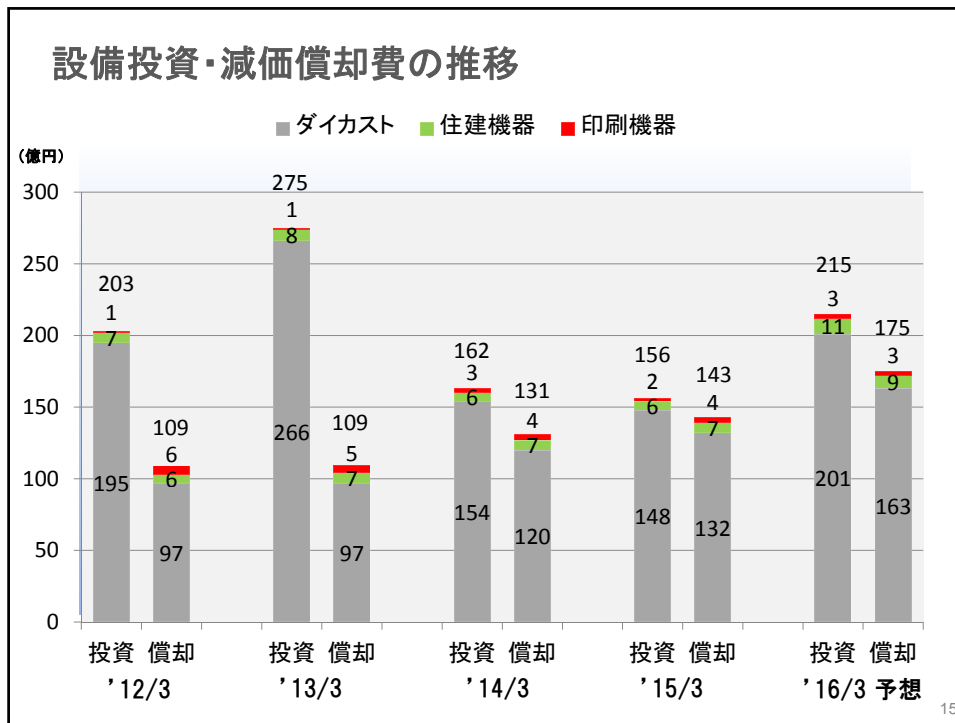


為替レート

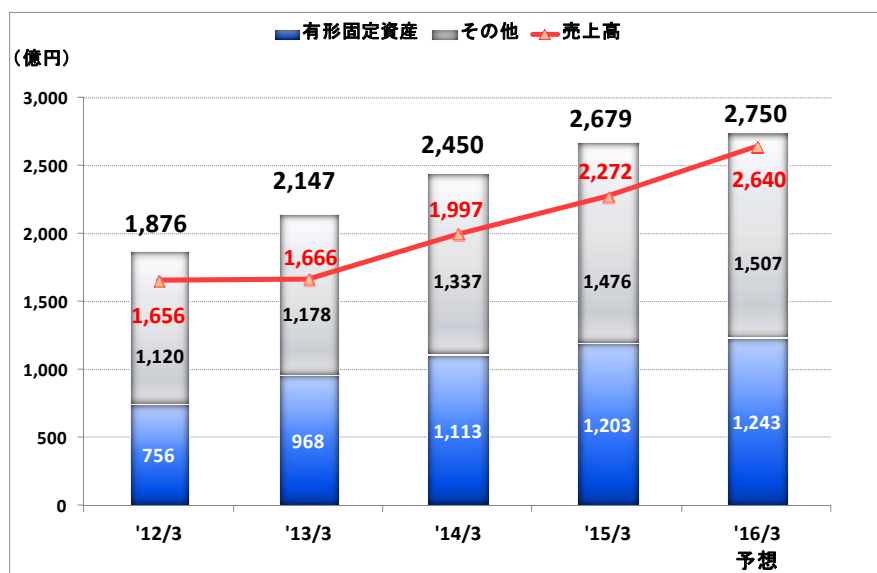
	'15/3期	輸出入レート ※換算レート	'16/3期 想定レート
US \$		110円	120円 (+60百万円)
		106円	
Stg £		177円	185円 (+10百万円)
		174円	
CNY		17.7円	20.0円 (-70百万円)
		17.1円	

()内は1%円安に変動した場合の年間の営業利益影響額。
※海外子会社財務諸表換算レート

14



売上高・総資産の推移



17

Ⅲ. 事業別の状況

18

通期業績予想におけるポイント

■ダイカスト事業

- ・国内は前期並みの受注確保ができる見通し。
- ・海外は北米、中国を中心に堅調な受注の見通し。

■住建機器事業

- ・人民元高の影響によるコスト増で営業赤字を見込む。

■印刷機器事業

- ・国内は厳しい販売環境が続くと予想されるが、海外(輸出)は円安を背景に伸びが期待できる。
- ・事業統合効果を一層高め、収益力の強化を図る。

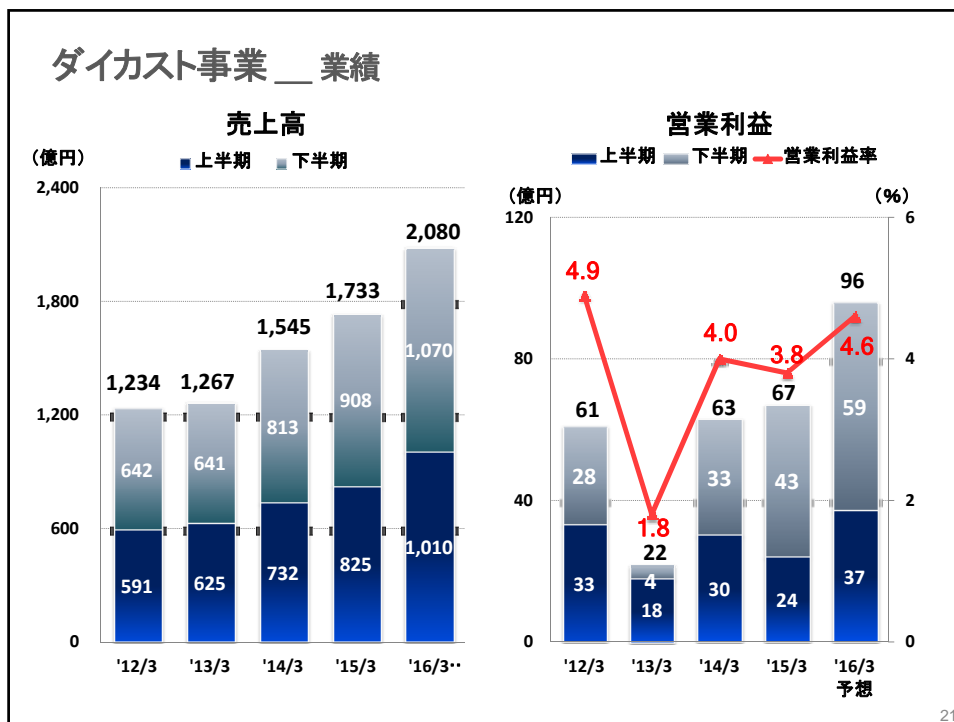
19

事業別の業績予想

単位:億円

	'14/3期 (構成比率%) 実績	'15/3期 (構成比率%) 実績①	'16/3期 (構成比率%) 予想②	前期比 ②-① <増減率%>
売上高				
ダイカスト	(77.4) 1,545	(76.3) 1,733	(78.8) 2,080	+347 <+20.0>
住建機器	(13.0) 260	(11.5) 262	(10.2) 270	+ 8 <+2.9>
印刷機器	(9.5) 190	(12.1) 274	(11.0) 290	+16 <+5.9>
営業利益	(利益率%)	(利益率%)	(利益率%)	
ダイカスト	(4.0) 63	(3.8) 67	(4.6) 96	+ 29 <+43.9>
住建機器	(4.3) 11	(3.1) 8	(-1.1) -3	- 11 <->
印刷機器	(1.6) 3	(5.9) 16	(5.9) 17	+ 1 <+4.6>

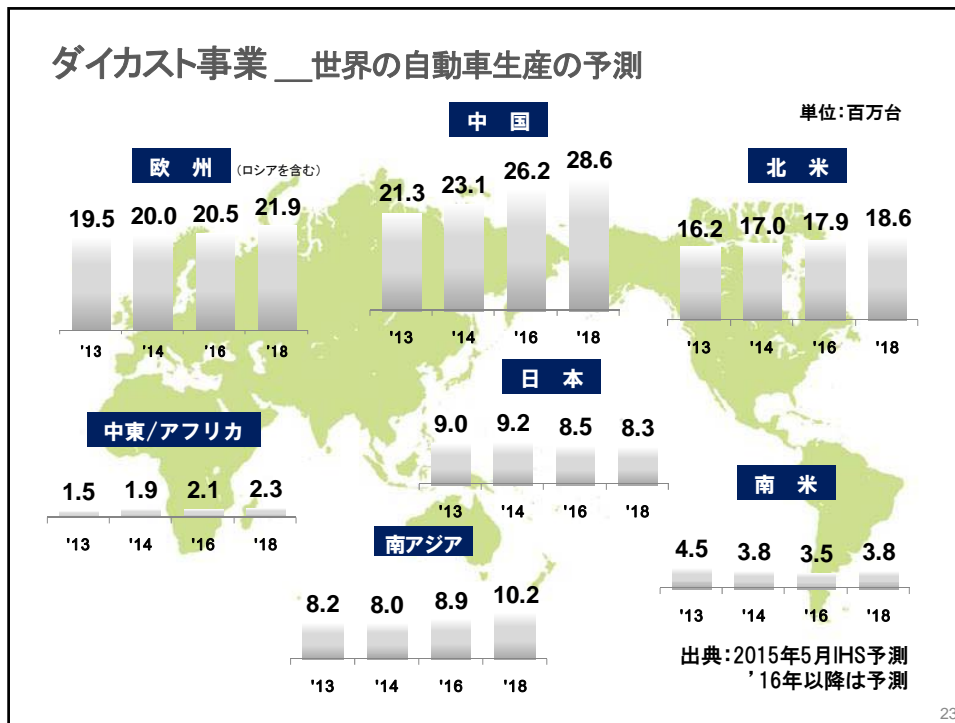
20



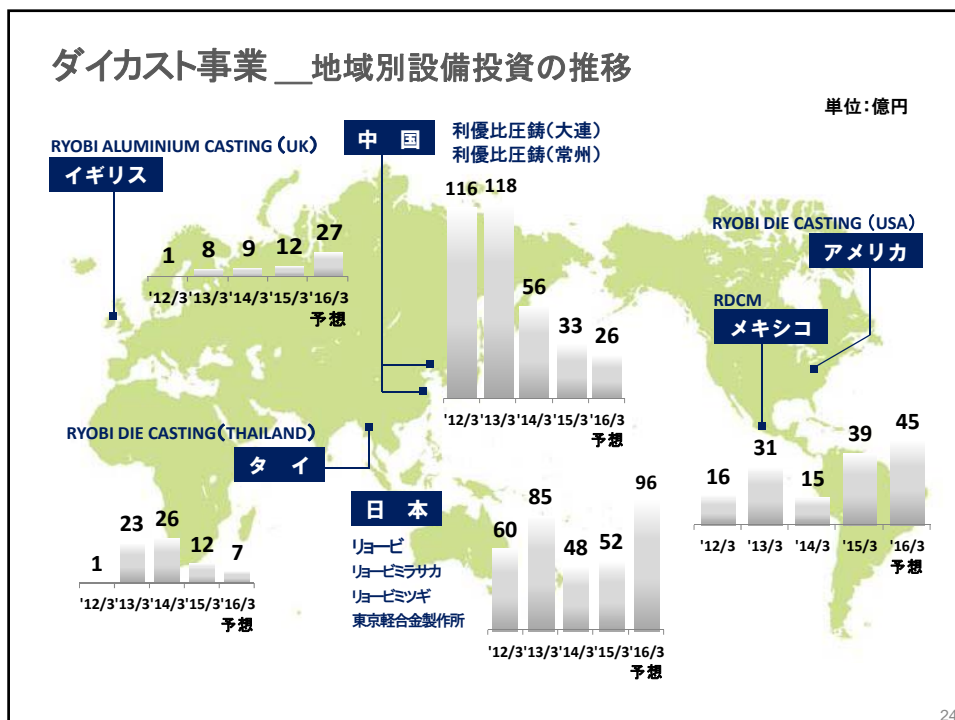
ダイカスト事業 __ 方向性

方向性	有望市場への資源配分と収益性改善により 営業キャッシュフローの増大に貢献する。
戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・営業力の強化 (営業企画力、営業課題の取組み強化) ・技術開発力の強化、生産性の向上 ・経営資源の有効活用 (生産設備の有効活用、海外を含めたグループ マネジメント力の向上)

22



23



24

ダイカスト事業 __ 地域別事業展開の方向性

		'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期	'17/3期
日本	・技術開発拠点 ・金型製作の中心拠点 ・海外サポート拠点	新金型工場完成 (26億円)	4月 量産開始。生産能力が2倍に			
北米	・米州での製造拠点 売上高の拡大と収益性の向上。	アメリカ		新規品受注を拡大		
		メキシコ	生産設備増強 (29億円)	増強設備の量産開始		
欧州	・欧州での製造拠点 新規品の確実な立ち上げ。 収益性の向上。			新規品受注による増産		
中国	・中国での製造拠点 増産対応の強化。 新規品の確実な立ち上げ。	大連 総投資額* 290億円	第2工場完成 10月 量産開始	生産が本格化		
		常州 総投資額* 182億円	工場完成 11月 量産開始	生産が本格化		
		上海		販売子会社設立、営業力の強化		
東南アジア	・東南アジアでの製造拠点 新規品の確実な立ち上げ。	タイ 総投資額* 74億円	工場完成 6月 量産開始	生産が本格化		

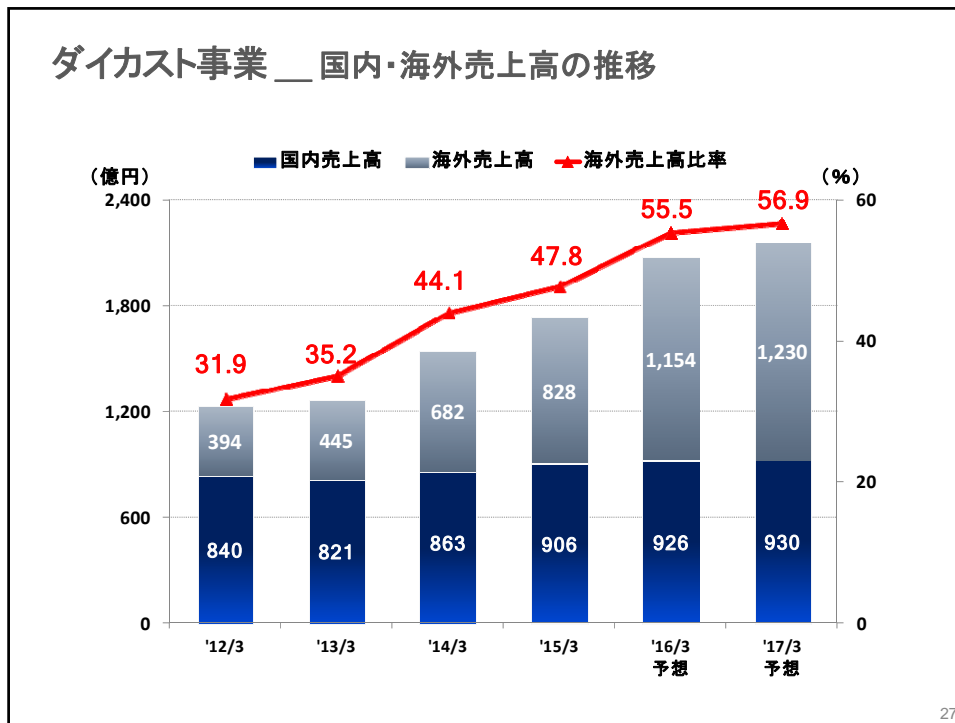
※表中の総投資額は、2014年3月期までの実績と2017年3月期までの計画を含む。 25

ダイカスト事業 __ お得意先 売上高順位

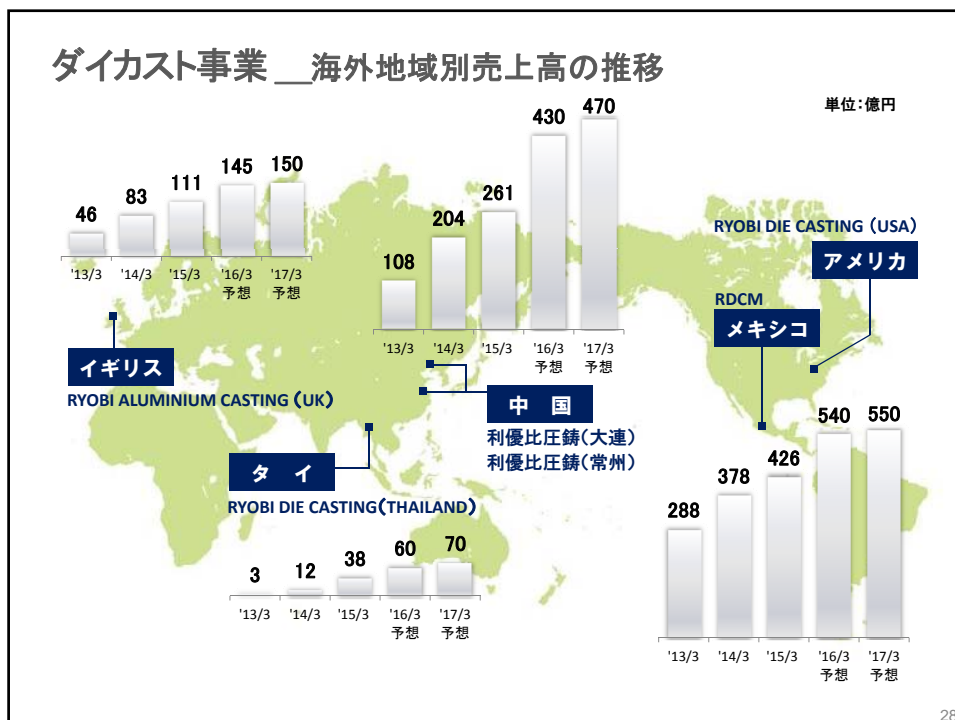
2015年3月期 実績

順位	お得意先	日本	北米	欧州	中国	タイ
1	富士重工業	✓				
2	フォードモーター		✓	✓		
3	ゼネラル・モーターズ		✓	✓	✓	
4	フォルクスワーゲン			✓	✓	
5	ジヤトコ	✓	✓		✓	✓
6	三菱自動車工業	✓			✓	✓
7	スズキ	✓		✓		✓
8	本田技研工業	✓	✓		✓	✓
9	現代自動車		✓			
10	日産自動車	✓	✓		✓	✓

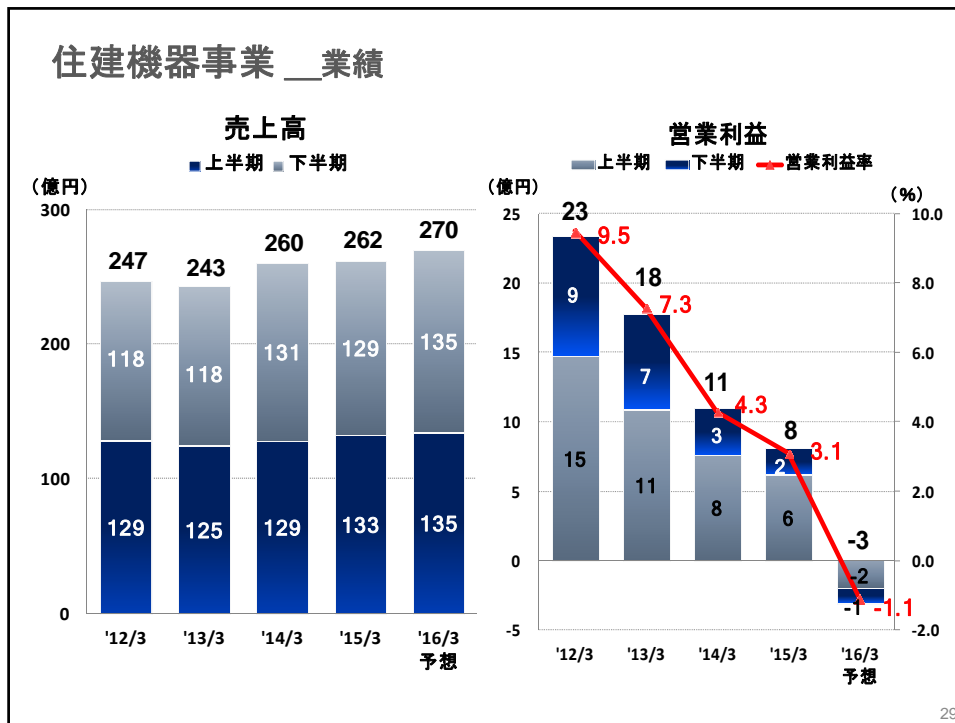
26



27



28



住建機器事業__方向性

パワーツール

方向性	ユーザー（顧客）の期待を超える商品およびサービスを提供することにより、市場の信頼を築く。
戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・為替（人民元高）への対応 ・販売力の強化 ・商品力の強化 （商品企画力、商品開発力、技術開発力） ・製造力の強化 （品質向上、コスト低減・為替対策）

30

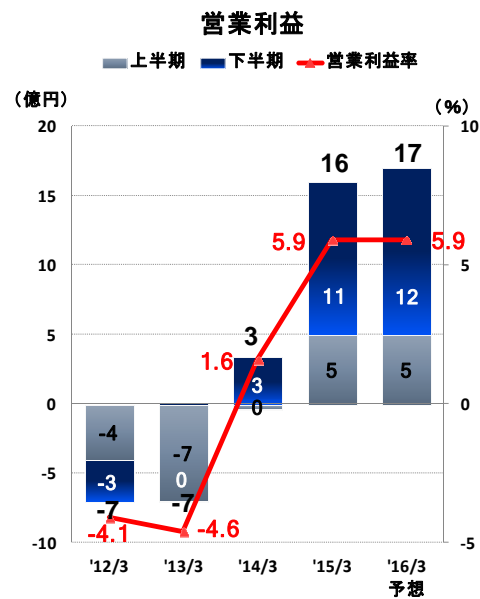
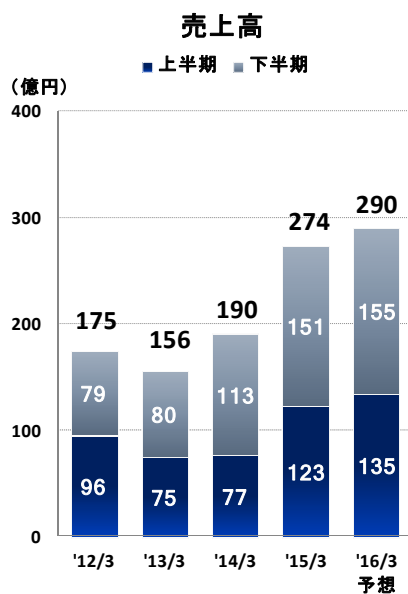
住建機器事業__方向性

建築用品

方向性	市場ニーズに沿った商品およびサービスを提供し、顧客満足度の向上を推進する。
戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・為替(人民元高)への対応 ・高付加価値商品の開発・提供 ・生産性、サービスの向上 (物流の改善等)

31

印刷機器事業__業績



32

印刷機器事業__方向性

方向性	各機能(開発、販売、サービス、製造)の統合効果をさらに発展させる。
戦略	<ul style="list-style-type: none">・商品開発力の強化・販売力、サービス力の強化・製造力の強化(生産効率の向上)

33

企業理念

**技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた企業を築く。**

34